

だいじょうぶ
つながる
こそだて

だっこ通信

第50号 2024. 9月発行

心がけていきたいこと

祝 おかげ様で50号!
これからもよろしく



親として 祖父母として ふだんから心がけていることは？

日々元気に生活できるよう
環境を整えてあげたい！



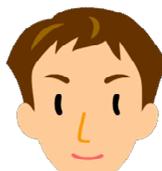
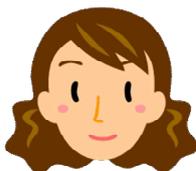
安心できる居場所を作って
あげたいと思っているわ

とにかく今はたくさんの
愛情を注ぎたい！



本人の夢や希望を
叶えてあげたい！

道徳的なこと、例えば
良いことと悪いことを
教えるとか・・・



将来に向けて、自立して
生きていけような力を身
に付けさせたい！

心がけていることって人それぞれありますよね。子どものためにしてあげたいという思いは大切です。でも思いの強さから「与え過ぎ」や「過保護・過干渉」になってしまうことがあります。大人が子どもを支配するような関係は避けたいもの。子どもの人権や自由を奪っていないか、心を潰すようなことをしていないか、存在を否定するようなことを言っていないか・・・。ふだんどれだけ意識していますか？



オンフーのつぶやき



子どもが望むものは与えたいと思うし、欲しいものは買ってあげたくなる。つい手を貸してあげたくなるし、できるようにさせたいとも思う。

与えることが子どものためになる、与えれば子どもも喜ぶ・・・そういう思いはあるけれど、それが行き過ぎるとちょっと心配だね。子どものためにと思ってやっていることが、いつのまにか支配やコントロールにつながり、子どもの権利や自由を奪ってしまう、良さや可能性を潰してしまう・・・なんてことがあるかもしれないからね。

子どもたちが自分の良さに気づき、将来にわたって選択肢や可能性を広げていけるように、日々関わる大人の意識も重要。「奪わない、潰さない、否定しない」を心がけていきたい！



発行者：さくら市生涯学習課（担当 鈴木）